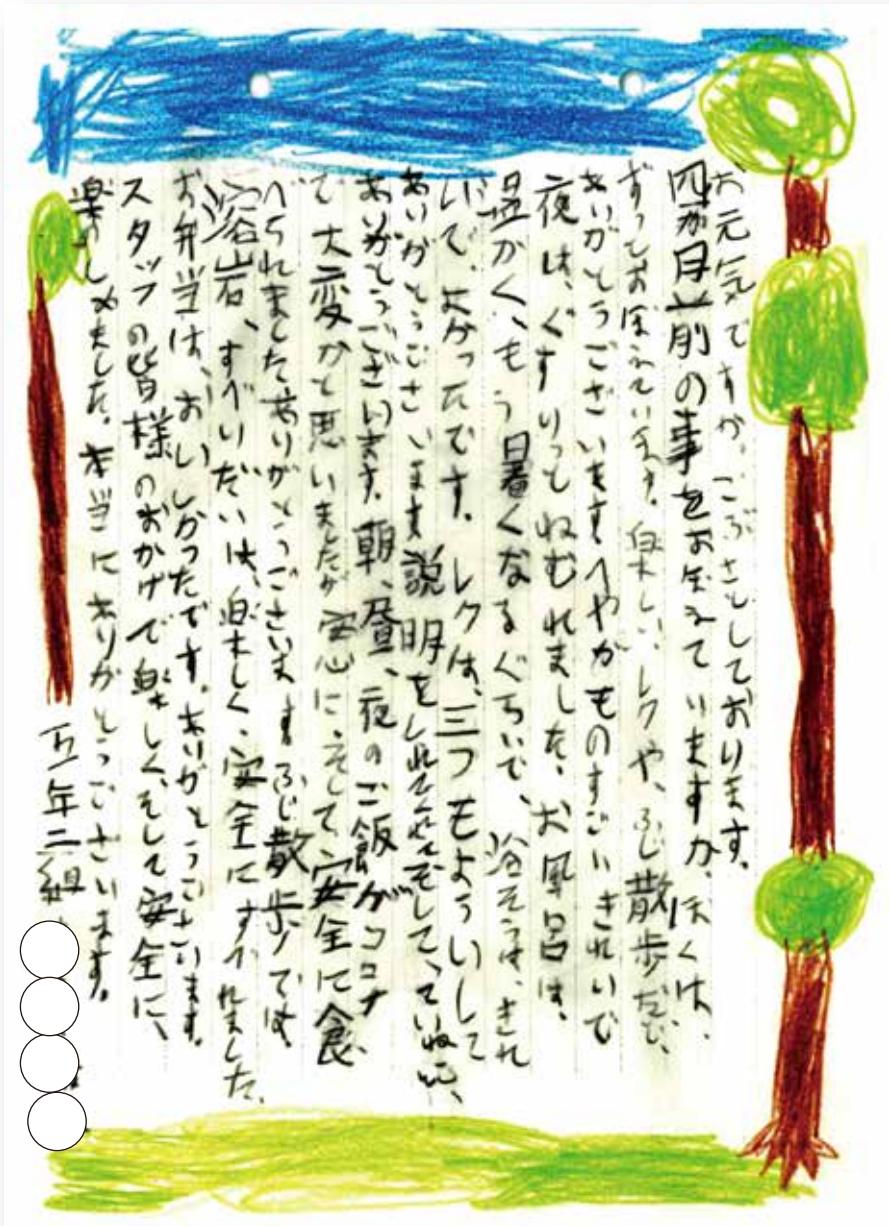


2021年5月31日発行  
発行人：森田義彌  
編集人：阪田祥章  
公益財団法人 日本YMCA同盟  
国際青少年センター 東山莊  
〒412-0024  
静岡県御殿場市東山1052  
Tel 050-83-1133  
Fax 050-83-1138  
[www.ymcajapan.org/tozanso](http://www.ymcajapan.org/tozanso)

# ご利用者の「声」と共に



昨年から今年にかけて、コロナ禍にあっても、事前準備や感染症対策を万全にして、数多くの方が東山荘を利用してくださいました。東山荘や富士山の自然の中ではじける子どもたち・大人たちの笑顔に、私たちも強く励まされました。今号では「利用者の方々から寄せられた『声』を一部」ご紹介します。まずは念願の野外教育活動が叶ったこどもたちの喜びの声をお届けします。

かつたですが、うまくかけたきがしました。…活動内容やねる時間の1秒1秒が面白かつたです！

◎野外教育活動から帰つてすぐ  
に、家ですぐに(原文のまま)、「楽  
しかつた、また行きたい」と言い  
ました。

◎一年生からずつと行きたかつ  
た野外教育活動が新型コロナウ  
イルスの中でも行けたときは、  
すごくうれしかつたです。ふじ  
さんぽが一番思い出に残つてい  
ます。岩があつたり、木がたおれ  
ていたり、険しい道を何kmも進  
んで行きましたが、すごく楽し  
かつたです。

◎今でも出来事すべて覚えてい  
ました。

◎野外教育活動から帰つてすぐ  
に、家ですぐに(原文のまま)、「樂  
しかつた、また行きたい」と言い  
ました。

◎一年生からずつと行きたかっ  
た野外教育活動が新型コロナウ  
イルスの中でも行けたときは、は  
すごくうれしかつたです。ふじ  
さんぽが一番思い出に残つてい  
ます。岩があつたり、木がたおれ  
ていたり、険しい道を何kmも進  
んで行きましたが、すごく楽し  
かつたです。

◎今でも出来事すべて覚えてい  
ます。美味しいお食事、清らかな  
水の音、フカフカのベッド、いろ  
んな体験をさせて頂き、本当に  
感謝しかありません。説明して  
いる時、一秒も暇だと感じない  
くらい楽しかつたです。富士さ  
んぼの時は、キューピット探し、  
草笛、森のトイレ、フカフカのコ  
ケに勢いよくつつこんで鼻血が  
出ちゃつたというお話も今でも  
思い出すと笑つてしまひます。

◎一番楽しかつたのは富士山を  
歩いたことです。大きな木、いろ  
んな葉、いっぱいいる生き物が  
沢山見れました。自然を知るこ  
とは世界を知ることにつながる  
と僕は思います。だから、自然の  
すばらしさを教えてもらつて嬉  
しかつたです。今はコロナの  
感染者数が増えてきて、世界が



「ふじさんぽ」ですべすべの滑状溶岩流を遡行することも。途中、落差8mの滑滝では「溶岩すべり台」も楽しんだ。

東山荘には、私の勤める幼稚園の年長組を引率して年に2回、それぞれ一泊二日で行う「春のキャンプ」と「秋のキャンプ」でお世話になっています。また、教會学校のサマー・キャンプや卒園生キャンプなど、振り返れば初めて東山荘を利用してから30年以上が経ちました。

私は広々とした東山荘の空気が好きです。門から本館までの道に見える白いヤマボウシの花のよう、名前を教えていただきたい、たくさん木々や草花、小さな生き物や鳥のさえずり、夕陽の丘から眺める富士山、黙想

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
中でも忘れられないのは、2011年の「春のキャンプ」です。3月に起きた東日本大震災直後の4月。地震、津波、原発事故による放射能汚染を目の当たりにし、計画停電が続く幼稚園で先生たちと話し合い、「子どもたちを守ること」を最優先に考え、5月末に予定していた「春のキャンプ」の中止を決めました。

当時、園のある藤沢から御殿場往復に利用する御殿場線も予定通りに運行できない状況で、子どもたちを送り出す保護者の心配は、富士山噴火にまで及びました。不安ばかりが先立ち、何かあつたら取り返しがつかないことになると、私自身も子どもたちの引率に恐れがありました。

そして、東山荘にキャンセル

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
信頼できるスタッフの皆様に支えていただきながら、長い間キャンプを続けてきました。

中でも忘れないのは、2011年の「春のキャンプ」です。3月に起きた東日本大震災直後の4月。地震、津波、原発事故による放射能汚染を目の当たりにし、計画停電が続く幼稚園で先生たちと話し合い、「子どもたちを守ること」を最優先に考え、5月末に予定していた「春のキャンプ」の中止を決めました。

当時、園のある藤沢から御殿場往復に利用する御殿場線も予定通りに運行できない状況で、子どもたちを送り出す保護者の心配は、富士山噴火にまで及びました。不安ばかりが先立ち、何かあつたら取り返しがつかないことになると、私自身も子どもたちの引率に恐れがありました。

そして、東山荘にキャンセル

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
豊かな自然と整えられた環境、温かな食事、リーダーたちの愉悦な歌やお話、ネイチャープログラムでの他に類のない富士山体験。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
中でも忘れないのは、2011年の「春のキャンプ」です。3月に起きた東日本大震災直後の4月。地震、津波、原発事故による放射能汚染を目の当たりにし、計画停電が続く幼稚園で先生たちと話し合い、「子どもたちを守ること」を最優先に考え、5月末に予定していた「春のキャンプ」の中止を決めました。

当時、園のある藤沢から御殿場往復に利用する御殿場線も予定通りに運行できない状況で、子どもたちを送り出す保護者の心配は、富士山噴火にまで及びました。不安ばかりが先立ち、何かあつたら取り返しがつかないことになると、私自身も子どもたちの引率に恐れがありました。

そして、東山荘にキャンセル

# 東山荘と私

鶴沼めぐみルートル幼稚園

園長 加部 公子



富士山をバックに、広大な砂礫の斜面を豪快に駆け下ることもある。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
の電話を入れた時です。「はい、承知しました。」のお返事で終わると思っていたら、「うーん：ちょっとお待ちくださいね」と言われる電話口の声を不思議に思って待っていると、しらリーーさんの声が、「東山荘は停電もなし、余震の影響もほとんど無いです。いらしていただきたいです。子どもたちには野外で元気活動することが必要です」と少し間があり、今度はさるリーダーが、「往復の途中が心配ならマイクロバスでお迎えに行つてもいい、それでもご心配なら私たちがそちらに出張します。幼稚園の近くの海で遊ぶ子どもたちと外で遊びたいと思います。」今度はこちらが、「うーん：ちょっと待ってください。考えます。」

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
それは、子どもたちの安全第一を理由に、「内向き」を決め込んだ私が、私たちにかけられた「待った！」でした。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
「子どもたちには野外で元気に活動することが必要です。」

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
「私たちがそちらに出張します。」

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
いつもと同じように東山荘に迎えていただき、用意していたお弁当をだいた焼きおにぎりのお弁当をリュックサックに詰めて、「ふじさんぽ」を楽しみました。大きな富士山の自然の中に、小さな子どもたちが遊ぶ姿を見ながら、「この子たちと、ここに来られて本当に良かった。」と思いました。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
東山荘で「キャンプ」を経験した子どもたちが、思いもよらない自然災害や感染症、どんな状況の中でも希望を失わずに生きる人に育つて欲しいと願いながら、かけがえのない一言を思い出します。「どんな天気もいい天氣ですね、さるリーダー。」

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
もう一度検討し直し、保護者のご理解もいただいて「春のキャンプ」を決行。その時に見た、

◆ ◆ ◆ ◆ ◆  
大空の下を駆け、木々の間に遊

(→1面から続く)

暗黒の状態です。こんなときだから世界のみんなに自然のすばらしさを教えて、世界を豊かな星にかえてください。

◎いろいろなことが心に残ります。しかしながら、世界を豊かな星にかえてください。

◎いろいろなことが心に残ります。しかしながら、世界を豊かな星にかえてください。

から世界のみんなに自然のすばらしさを教えて、世界を豊かな星にかえてください。

### ◎先生の『声』

引率された先生方から寄せられた『声』をご紹介します。◎準備段階でのやり取りがとても丁寧で安心して進めることができました。活動中では、スタッフさん一人ひとりが子どもの様子を見て声をかけてくださり、引率者だけでは見れないところをサポートしてもらつて助かりました。

◎生徒たちが生き生きと活動していました。また、クラスや、グループ「集団」として活動する際に自分がどうふるまうべきか実地で経験し学べたのが良かつたです。

◎コロナ禍により、様々な対応をしました。

や準備を改めて考えることは大変だった。しかし、こんな状況下でも子ども達に自然と触れ合えたことが大変うれしかったです。

や貴重な体験をさせることができたのは、教育者として実施してよかったです。

### ◎保護者の『声』

今年5月に開催した主催プログラム「こどもチャレンジキャンプ」(5面に報告あり)に参加したお子さんの保護者から寄せられた『声』をご紹介します。

◎コロナの影響で参加を見合わせていたのですが、子どもたちの体力・ココロがそろそろ限界を感じ、参加させていただきました。久しぶりに土を踏んだけ

たほうが良いと言っています。

◎とにかく長い距離を歩き抜いたことでかなり自信がついたようですね。どこかに出かける時も「それぐらいの距離なら歩いて行けるね！」と言うようになりました。

◎周りに小さい子がないの

から顔の表情に明らかに違いました。

◎一人でできることがどんどん増えてきました。自信がついています。

◎妹にしきりにキャンプに行つたほうが良いと言っています。

第一声でした。久しぶりに参加できたことが大変うれしかったです。

や柔らかくて気持ちよかったです。

だつたようですが、最近は小さい子を膝にのせて話を聞いたりしているのを見て成長したなあと思います。

◎クロモジの枝を、いい匂いがするから水につけて！と持ち帰ってきた。クロモジの名前がなかなか思い出せず、翌日、思い出したと嬉しそうに教えてくれました。

◎(キャンプに参加するようになつて)積極的になつたと思います。お友達が一緒に参加しながら、キヤンプに行けばリーダーも知ってる人もいるからと言えるようになったのはすごい変化だなと思います。

### 日帰り・出張プログラムのご案内

宿泊や移動が心配という方には、現地集合・現地解散の「ふじさんぽ」や、学校や園にスタッフが出向く「出張プログラム」もご提案できます。お気軽にご相談・お問い合わせください。

(実施例)昨年度は東京や神奈川の幼稚園に伺い「ハイパームガ双六」などを、また近隣の小学校では校内で「富士山クイズウォークラリー」を行いました。日帰りの「ふじさんぽ」も多数実施しました。

## こどもたちの一句

### 秋の水 雨げんていの 川がある

【滑り台 秋の雨降り 潟になる】

### 富士山の 色とりどりの マットレス

【滑状溶岩流には雨の時だけ川と滝が出現します。そこをみんなで鮭のように遡行しました】

### ふじさんぽ ホラークリー。ビー オもしろい

【ホラークリー気になる方はぜひふじさんぽに（笑）。森の中には一味違う遊びがたくさん】

### ふじさんぽ もしもの心 みつけた

【「もしもの心」という言葉がとても印象的です。どんなもしもの心を見つけたのでしょうか】



### さるリーダーの つぶやき



### かけがえのない時間

コロナ禍の中、自然の中へご案内したこどもたちの反応は、例年と比べ、とても大きなものでした。一人一人が自然との出会いを心から楽しんでいるようで、「わあ、きれい！」「気持ちいい！」「すっげー！」を連発していました。そして何より、どの顔も嬉しさが溢れていて、目が、表情が、輝いていました。これはきっと今まで日常だったはずの生活や活動が様々に制限されてきたからこそ、自然や仲間と触れ合うことの心地よさ、かけがえのなさを、より感じじうことができたのだと思います。そして、それを見守る先生方の眼差しは、やさしさに溢れています。

自然の中で輝くこどもたちの笑顔を見て、私たち大人たちは、「今、この子たちはかけがえのない時間過ごしている」と実感し、あたたかな気持ちになります。(白鳥)

得体の知れない漠然とした不安感といつも隣り合わせのお付き合いも早1年以上となりました。大人もこどもも分け隔てなく、思い通りにならない日々を過ごしてきました。

Y M C A は公衆衛生の専門家である岩室紳也医師による研修の機会を定期的に設けて、感染

◎東山荘の感染症対策について  
日本Y M C A研究所オンライン研修に参加して  
「正しく恐れよう」

症が『どこからどこへ、どうやつて』拡がるかを学んでいます。下げるために必要な取り組みを主観的に考え、実践することに繋がっていきます。感染の原因やメカニズムを知ることにより、「何となく怖い」ではなく、「これこれこうだから怖い」と判断できるようになります。それはどちらの点は（過度に）恐れ

不安感が和らぎ、感染リスクを下げるためには、自分自身で考  
慮したことなく、それそれが正確な知識をもとに自分自身で考  
え、納得して取り組むこと、そ  
して場を共にする人たちとの合  
意を形成することです。

東山荘では、ハード・ソフト  
両面で必要な取り組みを進めながら、心身ともに安心して開放される空間と場の提供を目指しています。（盛岡）



夕陽(せきよう)の丘からの眺め。知る人ぞ知る絶景スポット。2016年第9回静岡県景観賞優秀賞を受賞した。

2020年4月にY M C A 東山荘に着任し驚きの連続でした。前年にコロナウィルスのニュースが流れましたが鳥インフルエンザが同様に日本には大きな影響はないだろうと思つていまし

た。年度が変わる前にご予約のキャンセルが続出し、オリエンテーションで賑わう4月は宿泊利用者が2名という状況でした。冷たい雨が降る4月1日は猪の子どもが来荘しました。静かなY M C A 東山荘にオオタカが狩りに来たり、ひと気の無い駐車場を蛇が散歩したり。春以後も辞退者は増え2020年度の利用者は5千人に届かず例年の6分の1～7分の1でした。

県境を越えての来荘が難しいならと近在の方たち向けてにプロ

ンザと同様に日本には大きな影響はないだろうと思つていまし

た。年度が変わる前にご予約のキャンセルが続出し、オリエンテーションで賑わう4月は宿泊利用者が2名という状況でした。冷たい雨が降る4月1日は猪の子どもが来荘しました。静かなY M C A 東山荘にオオタカが狩りに来たり、ひと気の無い駐車場を蛇が散歩したり。春以後も辞退者は増え2020年度の利用者は5千人に届かず例年の6分の1～7分の1でした。

タッフは多くの人々の声に支えられています。募金に寄せられた「厳しいでしょうが頑張つて！」、来荘され「利用者が無く大丈夫か？」歴史の中で今が一番大変だろう。健闘して「等々。その一つひとつが大きな心の支えで東山荘だけ生きるのではないと勇気づけられました。朝が来ない夜は無いと言われます。厳しい時を乗り越えた時、仲間たちとの連帯感は更に強くなります。一つのチームとして進めるのも皆様のお支えのお陰です。お支えと仲間たちに感謝して・・・。

富士山が見ている  
Y M C A 東山荘所長森田 義彦  
1

グラムを提供し夏には日帰りだけで400人が利用されました。また子ども食堂やフードバンクへの協力をい地域との繋がりを探りました。今まで以上に地域活動を進めることで新たな交わりを持てるようになります。

厳しい状況ですが私たちスタッフは多くの人々の声に支えられています。募金に寄せられた「厳しいでしょうが頑張つて！」、来荘され「利用者が無く大丈夫か？」歴史の中で今が一番大変だろう。健闘して「等々。その一つひとつが大きな心の支えで東山荘だけ生きるのではないと勇気づけられました。朝が来ない夜は無いと言われます。厳しい時を乗り越えた時、仲間たちとの連帯感は更に強くなります。一つのチームとして進めるのも皆様のお支えのお陰です。お支えと仲間たちに感謝して・・・。

## 森のレストラン

新緑の東山荘で美味しいお食事を。  
どなたでもご利用いただけます。



~6月オープン日~  
13日(日)、20日(日)、27日(日)  
本館1階 東山荘食堂  
11:30~14:00 (LO 13:30)

◎メニュー  
カレーライス ..... 600円  
お子さまカレー ..... 400円  
スパゲッティ ..... 600円  
ハヤシライス ..... 700円  
オムハヤシ(13日、27日) ..... 900円  
ハンバーグ(20日) ..... 1,000円  
など

◎テイクアウトも承っています。東山荘までお気軽にお問合せ・ご注文ください。

\*7月以降の予定は随時HPやSNS等で発信します。

## 季節の一品

## Seasonal Recipes

### 新じゃがのクリームスープ

コロナ禍で憂鬱な気分になりがちですが、美味しい食事をして乗り切りましょう！

人+良+事で食事、食事は人を良くします!!



食堂店長・料理長  
長田 尚弥

#### 材料(5人前)

新じゃが芋	500g
玉葱	100g
チキンブイヨン	750 cc
牛乳	250 cc
生クリーム	100 cc
バター	30g
小麦粉	20g
塩・胡椒	適量
月桂樹の葉	1 枚
シブレット(刻み)	適量

- ① じゃが芋は皮をむき一口大に、玉葱はスライスする。
  - ② 鍋にバターを溶かし、玉葱をしなりするまで炒めたらじゃが芋を加えて軽く炒め、小麦粉を加えさらに炒める。(焦がさないように注意)
  - ③ ②にチキンブイヨンと月桂樹の葉を加えて煮込む。
  - ④ ③をミキサーかブレンダーにかけ滑らかにし、鍋に移して牛乳を加えて煮込み、生クリームを加えて温まったら塩・胡椒で味を整える。
  - ⑤ 器に注ぎシブレットを散らす。
- \*③をミキサーにかける時、月桂樹の葉は取り除いてください。



## 東山荘 あんなこと

より快適な施設に

客室と施設スタッフを中心

普段はなかなか掃除できない場所を重点的に美化しています。

現在は3・4号館周辺を整備

中。渡り廊下や外壁を高圧洗浄機で綺麗にしたり、滑りやすかった階段に滑り止めテープを貼ったり、いつお客様が戻ってきても快適に過ごしていただけるよう準備しています。

また、1・2号館・各館講師室のアメニティ類についても随時見直しを行い、この度、客室一同の吟味を経てお茶を新しい物に変えました。今までより使いやすく、より美味しくなった庫が無くなり次第順次新しい物に切り替えます。お気づきの点がありましたらご遠慮なくお申し付けください。(杉山菜)

### フロント売店から

売店では「東山荘どら焼き」です。売り切れも多いので事前にご注文いただければ、プロカメラマン小曾戸恒夫さんやプログラムスタッフの白鳥が撮影したオリジナルフォト



4月23日、本館前の通称「中野ガーデン」にひょっこり咲いたヤマシャクヤク。三日花という可憐な命。

切手は近年売り上げがほぼゼロのため販売を取りやめました。でも承ください。(遠藤)

も入荷予定。お楽しみに。なお、リジナルの冷凍カレーも引き続き販売中です。暑い夏はアイス

### 東山荘のお庭から

この春は、東山荘から絶滅したと思われていたキンランを10年振りくらいに発見しました、しかも何株も。ヤマシャクヤクも(恐らく)東山荘で初めて一年振りくらいに発見しました、輪大きな白い花を咲かせました。ナラ枯れの木々を伐採したり、杉の枝打ちをしたりしたことが良い日照環境を作り出した。モクレンとアシタカツヅジは残念ながら生き残ることができませんでした。どちらも東山荘を代表する立派な木でした。

また、夕陽の丘に少し手を入れ

### 「東山荘友の会」ご報告

2020年度の友の会募金は、194名の方々から、総額1,593,411円ご寄付いただきました。この場をかりて厚く御礼申し上げます。今年度も引き続きご協力をお願い申し上げます。



### サイクリングプランあります。 チャリンコでGO！！

東山荘は静岡県バイシクルピットに登録されました。フロントに空気入れや工具があります。お気軽に立ち寄りください。また、サイクリスト向けのお得な「東山荘サイクリングプラン」もあります。箱根や富士山方面へも大変便利な場所です。

### 大学合宿・ゼミ旅行 好評です

霊峰富士を正面に仰ぎつつ、雄大な自然の中で仲間と共に学びと経験を分かち合うにはまたとない環境が整っています。大学生協でも取り扱っています→



お問い合わせ・お申込み・資料の請求はこちらまで  
**YMCA東山荘**

〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052

TEL 0550-83-1133 FAX 0550-83-1138

E-mail: [tozanso@japanymca.org](mailto:tozanso@japanymca.org)

ホームページ [www.ymc妖Japan.org/tozanso](http://www.ymc妖Japan.org/tozanso)

### 「ナラ枯れ募金」ご報告とお願ひ

昨夏から富士山南東麓部を中心に、コナラやクヌギなどの木々が枯れる伝染病「ナラ枯れ」被害が発生し急速に拡大しました。東山荘でも多くの木々が被害に遭い、倒木や落枝の危険を未然に防ぐため、昨年末から約一月間緊急の「ナラ枯れ募金」を行っており、杉の枝打ちをしたりしたところが良い日照環境を作り出した。

◎募金総額 1,802,302円 (2021年3月1日時点)  
◎支出額 978,705円 (伐採費用のほか薪割り機修理代等を含む)  
◎残高 823,597円

◎伐採木について: 太い幹は薪にしています。枝はシイタケの原木として使いました。主催プログラムでは薪割り体験、シイタケの菌打ち、植樹等を行い、参加者の皆さんと共に東山荘の未来の森づくりを進めています。

#### 【ナラ枯れ募金（第二期）のお願い】

莊内には依然として危険木が残り、今後も伐採が必要となるため、当初の目標金額に向けて「ナラ枯れ募金（第二期）」として引き続き皆様のご支援をお願い申し上げます。

◎目標金額: 120万円

\*5月20日時点で約49万円ご寄付をいただきました。ありがとうございます。

◎期限: 2021年9月30日(木)

◎募金方法 (東山荘フロントで直接お手続きもできます)

- ①郵便振替 00800-6-66931 (付属の振替払込書が便利です)
- ②銀行振込 スルガ銀行 御殿場駅支店  
(普) 2407972 日本YMCA同盟東山荘

れ、芝も張り直し、ちょっとした芝生広場が誕生しました。晴れた日には富士山を正面に仰ぎながら、オープンエアで集会や

礼拝ができます。1号館、黙想館、ファイアーアー場と有機的に利用するより効果的でしょう。ぜひご活用ください。(阪田)

◎山根一毅さん（副所長）が4月より大阪YMCAに移籍しました。今後は特にグローバル事業で活躍されることと思います。大阪方面に行かれる際はぜひひ山根さんをお訪ねください。

◎眞田真由美さん（フロント・勤続30年）、渡辺桃衣さん（同・勤続2年）、堀ノ内由枝さん（客室・勤続4年）の三名が三月末で退職しました。皆さん、これまでお支えいただきありがとうございました。

◎40年近くにわたり予約係を務めた鈴木貴子さんが病気療養のため昨年末で退職しました。今はリハビリに励んでいます。「東山荘に行きたいよ」といつもお見舞い・激励のお手紙等ありましたら、ぜひ東山荘までお送りください。

◎山根一毅さん（副所長）が4月より大阪YMCAに移籍しました。今後は特にグローバル事業で活躍されることと思います。大阪方面に行かれる際はぜひひ山根さんをお訪ねください。

◎眞田真由美さん（フロント・勤続30年）、渡辺桃衣さん（同・勤続2年）、堀ノ内由枝さん（客室・勤続4年）の三名が三月末で退職しました。皆さん、これまでお支えいただきありがとうございました。

◎40年近くにわたり予約係を務めた鈴木貴子さんが病気療養のため昨年末で退職しました。今はリハビリに励んでいます。「東山荘に行きたいよ」といつもお見舞い・激励のお手紙等ありましたら、ぜひ東山荘までお送りください。

### 【職員消息】